

研究分野		授業科目名		科目責任者
環境生態系分野		法医学研究		(三浦 雅布)
開講年次	共通/専攻/選択		単位数	
1~4	必須専攻		20	
目的				
法医学という学問が対象としている事柄を理解し、法医実務の実情を把握したうえで、研究テーマを自ら見出すことを第一の目標とする。その上で研究手法について学び、目的に対する適切な手法を選択したうえで研究を進め、得られた結果を論文という形にまとめる能力を習得する。				
授業到達目標				
(1) 自身の研究内容について適切に学会で発表できる。 (2) 自身の研究成果を論文の形で作成・投稿できる。 (3) 学位論文に加えて、他に最低一編の論文を作成・投稿できる。				
授業計画				
月日	曜日	時間	担当者	授業内容
毎週	火	11:00 - 12:00	三浦 雅布	研究方法論：法医実務と研究との関連、実験的研究と事例研究、研究倫理、研究デザイン、参考文献の探し方
評価方法				
(1) 1・2年次に中間発表へ出席する。 (2) 2年次に中間発表で発表する。 (3) APRIN e-ラーニングプログラム (eAPRIN) の必須単元を受講する。[受講期間：1年次に受講。] (4) 1週間ごとに実験内容を履修手帳にまとめ、科目責任者の認定印をもらい、学期ごとに提出する。				
課題 (レポート等) に対するフィードバック				
研究内容について随時相談に応じる。				
教科書				
ISBN-9780340972533, Knight's forensic pathology, Pekka Saukko, Bernard Knight, CRC Press, 2015 ISBN-9784260047661, 標準法医学, 池田典昭, 木下博之編, 医学書院, 2022				
参考書				
ISBN-9780367251482, DiMaio's Forensic Pathology, Vincent J.M. DiMaio, D. Kimberley Molina, CRC Press, 2021				
準備学習 (予習・復習等)				
(1) 法医学という学問を体系的に理解すると同時に、研究の着想を得るためにも、指定された教科書 (Knight's forensic pathology) を1日当たり30-60分程度は読み進めること。 (2) 毎週の講義後には教科書等を参考にして30分程度の復習を行い、疑問点を速やかに質問すること。				
修了認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連				
法医学の実務を経験する中で直面する医学的課題を探求し、これを解決するために必要な仮説立脚、検証に至るまでの科学的方法論・思考法を知悉する。加えて、このような課題の中から研究テーマを見出し、法医学の学識を深めるとともに卓越した研究成果をあげることで、学位に必要なディプロマポリシーを満たすことができる。				
注意事項・メッセージ				
医師免許を有さない学生にも、異状死体事例の情報を集約し分析する公衆衛生学的テーマなど、専門知識が不十分であっても対応可能なものを検討する。				